



天文資料

2026年 1月号

令和7年度 第10号 (1月号)

令和7年12月25日

発行：佐世保市少年科学館

佐世保市少年科学館



＜流星群・惑星の観察＞

よい そら ざ ざ
宵の空は、おおいぬ座のシリウス、こいぬ座の
プロキオン、ふたご座のポルックス、ぎょしゃ座の
カペラ、おうし座のアルデバラン、オリオン座のリ
ゲルと結ぶ「冬のダイヤモンド」にオリオン座の
ベテルギウスと木星が加わって、明るい星でに
ぎやかです。三大流星群の一つであるしぶんぎ
座流星群の極大は1月4日早朝で、4日未明
が観察のチャンスとなります。月が明るいため、
条件は良くありません。夕方の西の空には、
土星が見えています。23日には、細い月が土星に
接近して見えます。



1月の
星空情報

- ・3日 満月
- ・4日 地球が近日点通過
6時頃、しぶんぎ座流星群が極大(見頃は4日未明。1時間に15～30個程度。月が明るく条件は悪い。流星数は当たり外れが大きい)
- ・5日 小寒(太陽黄経285度)
- ・7日 レグルス食(日本では九州の一部および沖縄を除く地域で見られる) / 金星が外合
- ・9日 火星が合
- ・10日 木星が衝
- ・11日 下弦
- ・17日 土用の入り(太陽黄経297度)
- ・19日 新月
- ・20日 大寒(太陽黄経300度)
- ・22日 水星が外合
- ・26日 上弦

☆ 1月の天体観望会のお知らせ ☆

★17日(土)18:00～(1/4(日)から受付開始)＜土星・木星・すばる・冬と春の星座＞

電話予約制(23-1517) 定員50名程度

※当日が雨天、曇天の場合はプラネタリウムで星座解説を行います。

※観覧料：小中学生150円、高校生以上320円

未就学児は無料ですが、望遠鏡がうまくのぞけないことがあります。
厳しい寒さの中の観望会になることが予想されます。暖かくしてお出かけください。

